

フィリピン国  
自動車型式認証プロジェクト  
詳細計画策定調査報告書

平成23年4月  
(2011年)

独立行政法人 国際協力機構  
経済基盤開発部

基盤
JR
11-097

フィリピン国  
自動車型式認証プロジェクト  
詳細計画策定調査報告書

平成23年4月  
(2011年)

独立行政法人 国際協力機構  
経済基盤開発部

## 序 文

日本国政府は、フィリピン国の要請に基づき、自動車基準・認証制度の国際的な枠組みである「自動車基準調和世界フォーラム (UN/ECE/WP29)」における認証の相互承認協定である「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る統一的な技術上の要件の採択並びにこれらの要件に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定車両等の型式認定相互承認協定 (1958 年協定)」加盟に対する支援を決定し、独立行政法人国際協力機構がこの調査を実施することといたしました。

1958 年協定加盟については、2015 年の ASEAN 経済共同体設立に向けて、ASEAN 各国にて加盟を検討している自動車の認証の相互承認協定であり、フィリピン国としても 2015 年までの加盟を表明、その加盟・実施に向けてのフレームワーク作成に関する支援を日本国政府に期待しています。

当機構は、調査実施に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成 23 年 4 月 10 日から 4 月 16 日までの 7 日間にわたり、詳細計画策定調査団を現地に派遣しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 23 年 4 月

独立行政法人国際協力機構  
経済基盤開発部 小西 淳文

# 目 次

序文

調査地の地図

## 第1章 調査概要

1.1 プロジェクトの背景	1
1.2 調査の目的	1
1.3 調査団の構成	2
1.4 調査日程	2
1.5 主要面談者	2

## 第2章 フィリピン国 自動車型式認証制度にかかる現状

2.1 自動車セクター全体の概要	4
2.2 自動車セクターの主要な課題	6
2.3 最近の我が国による支援、方針	7
2.4 他ドナーによる支援	7

## 第3章 協議事項および調査結果

3.1 58年協定加盟に向けてのフィリピン国の動き	8
3.2 58年協定加盟に関連する各組織の概要・影響度	8
3.3 先方政府からの追加要望事項	11
3.4 電気自動車に関する協議	11

## 第4章 本格調査の基本方針

4.1 調査の目的	12
4.2 調査の対象地域	12
4.3 調査項目と内容	12
4.4 調査工程と要員構成	13
4.5 調査実施上の留意点	14

附属資料

協議議事録 (S/W 及び M/M)	17
収集資料	37

## 調査地の地図

マニラ首都圏★



## 略 語 表

略語	英語名称	日本語名称
ACCSQ	ASEAN Consultative Committee on Standards and Quality	ASEAN 基準品質諮問委員会
ADB	Asian Development Bank	アジア開発銀行
APWG	Automotive Product Working Group	自動車基準作業部会
ASEAN	Association of South East Asian Nations	東南アジア諸国連合
BOI	Board of Investment	投資委員会
BPS	Bureau of Product Standard	製品標準化局
COC	Certificate of Conformity	適合証明書
CHVSR	Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations	自動車基準・規制調和に関する委員会
CNG	Compressed Natural Gas	圧縮天然ガス
DENR	Department of Environment and Natural Resources	環境天然資源省
DOE	Department of Energy	エネルギー省
DOTC	Department of Transportation and Communications	運輸通信省
DTI	Department of Trade and Industry	貿易産業省
ECE	Economic Commission for Europe	欧州経済委員会
EMB	Environment Management Bureau	環境管理局
EO	Executive Order	大統領令
EURO 4		ヨーロッパ統一排ガス基準 4
EV	Electric Vehicle	電気自動車
ICC	Import Commodity Clearance	輸入商品許可証
IEC	International Electrotechnical Commission	国際電気標準会議
ISO	International Organization for Standardization	国際標準化機構
LPG	Liquefied Petroleum Gas	液化石油ガス
LTO	Land Transportation Office	陸運局
MOU	Memorandum of Understanding	覚書

略語	英語名称	日本語名称
M/M	Minutes of Meeting	協議議事録
MV	Motor Vehicle	自動車
PS Mark	Philippine Standard Mark	フィリピン基準マーク
R & D	Research and Development	研究開発
S/W	Scope of Work	開発計画調査型技術協力の範囲・内容等について規定した実施機関との合意文書。実施細則。
TESDA	Technical Education and Skills Development Authority	技術教育開発庁
UN	United Nations	国際連合
UN/ECE/ WP29	World Forum for Harmonization of Vehicle Regulations	自動車基準調和世界フォーラム
WP29		(UN/ECE/WP29 と同意)
WTO	World Trade Organization	世界貿易機構
1958 年協定、58 年協定	AGREEMENT CONCERNING THE ADOPTION OF UNIFORM TECHNICAL PRESCRIPTIONS FOR WHEELED VEHICLES, EQUIPMENT AND PARTS WHICH CAN BE FITTED AND/OR BE USED ON WHEELED VEHICLES AND THE CONDITIONS FOR RECIPROCAL RECOGNITION OF APPROVALS GRANTED ON THE BASIS OF THESE PRESCRIPTIONS	車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る統一的な技術上の要件の採択並びにこれらの要件に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定車両等の型式認定相互承認協定
1998 年協定、98 年協定	AGREEMENT CONCERNING THE ESTABLISHING OF GLOBAL TECHNICAL REGULATIONS FOR WHEELED VEHICLES, EQUIPMENT AND PARTS WHICH CAN BE FITTED AND/OR BE USED ON WHEELED VEHICLES	車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る世界技術規則の作成に関する協定

# 第1章 調査概要

## 1.1 プロジェクトの背景

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、2015年までに「ASEAN 経済共同体」の設立目標を有しており、実現に向けた具体的措置として、12の優先分野に重点を置いて、先行して統合を進めている。自動車は、この12の優先分野のひとつであり、温室効果ガス抑制等の地域的規模の課題への対応や安全・安心な車社会の実現を目指し、2015年までに域内共通の自動車基準・認証制度を構築するという目標を掲げている。

フィリピン国においては、2007年に発出された大統領令 628号により、運輸通信省（DOTC）を議長とした関係省庁及び民間・学者の代表から構成される自動車基準及び認証制度の調和に関する委員会（The Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations (CHVSR)）が設置された。同分野における地域の調和と統合に向けて対応することは、効率的かつ安全で信頼のある持続的な交通サービス提供に向けたフィリピン政府の政策であり、車の安全性の向上、環境保護、エネルギー効率性の向上、粗悪品排除等につながり、国民生活の質向上に資するものである。

しかしながら、フィリピン国は、国際的な枠組みの中では、「自動車基準調和世界フォーラム（UN/ECE/WP29）」にオブザーバーとして参加するものの、認証の相互承認協定である「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る統一的な技術上の要件の採択並びにこれらの要件に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定車両等の型式認定相互承認協定（1958年協定）」（以下、58年協定）の加盟には至っていない。ASEAN 諸国では、マレーシア及びタイは同協定に加盟しており、インドネシアも準備を進めている中、フィリピンは、国内制度構築に関する多くの課題を抱えている状況である。

我が国は、我が国の自動車産業の振興・戦略的な市場拡大という観点も踏まえ、同制度の ASEAN 統合を推進しており、これまでインドネシア等に対して基準策定のための支援を行ってきた。ASEAN 共通の制度構築のためには、フィリピン、ベトナムの国内準備が遅れており、技術的な支援が必要とされている。

かかる状況の下、フィリピン政府（DOTC）より、自動車基準・認証制度の国際協定への加盟に向けた開発調査型技術協力の支援要請があった。

## 1.2 調査の目的

本案件に関するフィリピン政府よりの協力要請の背景・内容を確認し、本案件の事前の評価を行うとともに、本格調査の実施内容の計画に必要な情報・資料を収集・分析し、先方実施機関と本格調査に関する作業範囲、内容、実施スケジュールなどを規定した Scope of Work (S/W) について協議し、議事録（Minutes of Meeting: M/M）と合わせ署名を行う。



### 1. 3 調査団の構成

氏名	担当分野	所属
村瀬 達哉	総括	JICA 経済基盤開発部
梅澤 進	自動車認証	独立行政法人 交通安全環境研究所
狩野 剛	調査企画	JICA 経済基盤開発部運輸交通・情報通信第二課
野口 純子	調査企画	JICA 東南アジア大洋州部東南アジア第五課

### 1. 4 調査日程

2011年4月	時間	訪問先	訪問目的
11日(月)	10:00-12:00	JICA フィリピン事務所	事前打ち合わせ
	15:30-17:30	DOTC	S/W 案に関する事前協議
12日(火)	11:00-12:30	DOE	電気自動車に関する情報交換
	15:30-17:30	DOTC	キックオフミーティング (S/W 案へのコメント聴取)
13日(水)	10:00-11:30	DENR-EMB	ヒアリング、S/W 案の協議
	14:30-17:30	Toyota Motors Phil.	日系自動車企業へのヒアリング
14日(木)	10:00-12:00	DTI-BPS	ヒアリング、S/W 案の協議
	14:00-14:00	DOTC-LTO	ヒアリング、S/W 案の協議
	16:30-18:00	DOTC	S/W 案、M/M 案の最終協議及び署名
15日(金)	10:00-12:00	TESDA	自動車関連の職業技術訓練等についてのヒアリング
	16:00-17:00	JICA フィリピン事務所	今次調査の結果概要の報告・意見交換

### 1. 5 主要面談者

#### (1) Department of Transportation and Communications (DOTC)

- ・ Mr. George D. Esguerra, Assistant Secretary for Planning
- ・ Mr. Arnel R. Manresa, Chief Road Transport Planning Division
- ・ Mr. Reynaldo T. Gatchalian, Transportation Development Officer
- ・ Mr. Lemar L. Jimenez, Road Transport Planning Division
- ・ Ms. Jasmin Uson, Road Transport Planning Division

#### (2) DOTC- Land Transportation Office (LTO)

- ・ Ms. Florencia A. Creus, Chief, Operations Division

(3) Department of Energy (DOE)

- Ms. Attny. Fulgencio Faetoran, Consultant for the Secretary

(4) Department of Trade and Industry (DTI)

- Ms. Teresita G. Del Rosario, Trade-Industry Development Specialist
- Ms. Cirila S. Botor, Officer-in-Charge, Bureau of Product Standards
- Ms. Emmaline C. Vitug, Officer-in-Charge, Standards and Development Division & Product Testing Center, Bureau of Product Standards

(5) Department of Environment and Natural Resources (DENR) - Environment Management Bureau (EMB)

- Ms. Jean N. Rosete, Chief, Air Quality Management Section
- Ms. Teresita Peralta, Engineer, Air Quality Management Section

(6) Technical Education and Skills Development Authority (TESDA)

- Mr. Atty. Teodoro C. Pascua, Deputy Director General for Field Operations
- Ms. Sonia Lipio, Director III, TESDA Training Center Taguig Campus Enterprise

(7) ECOS Environmental Foundation, Inc.

- Mr. Syuichi Tajima, Secretary General,
- Mr. Masayoshi Mizuno, Engineering Section
- 

(8) Toyota Motor Philippines Corporation

- Mr. Kenji Kitamura, Executive Vice President & Director, Manufacturing and Production Control & Logistics Division
- Mr. Toshiya Azuma, Vice President, Vehicle Sales Operations, Marketing Division
- Ms. Nanami Sakakibara, Manager, Government and Regulatory Affairs Department, Technical Planning Division, Toyota Technical Center
- Mr. Vitaliano F. Mamawal, Vice President Technical Department, Customer Service Operations, Marketing Division
- Mr. Benjie E. Dionela, Group Head, Regulation & Certification Section, Technical Department, Customer Service Operations, Marketing Division
- Ms. Catherin Bogue, Regulation & Certification Specialist, Technical Department, Customer Service Operations, Marketing Division
- Mr. Nolly R. Arellano, Regulation & Certification Staff, Technical Department, Customer Service Operations, Marketing Division

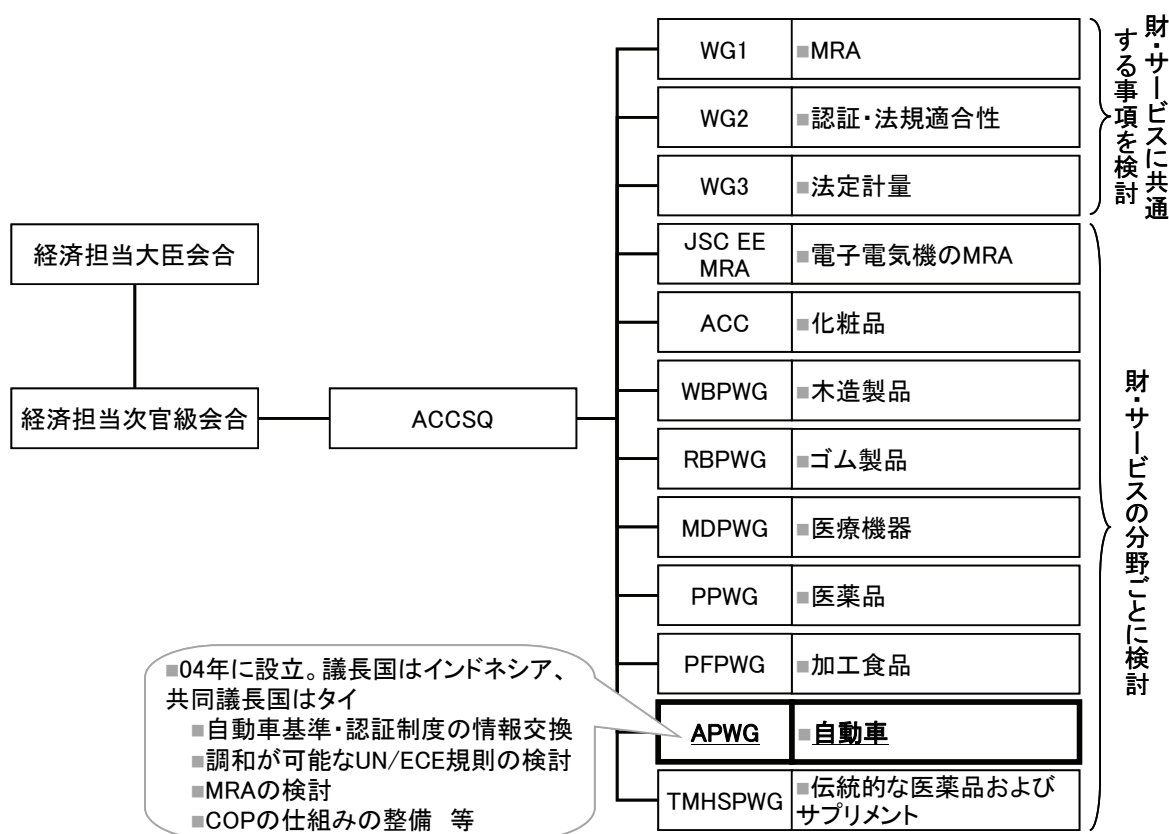
## 第2章 フィリピン国 自動車型式認証制度に係る現状

### 2. 1 自動車セクター全体の概要

#### 2. 1. 1 ASEAN を取り巻く状況

現在、ASEAN 各国は、自動車・自動車装置産業等の輸出を促進するとともに、自動車による地球・地域環境の悪化や交通事故・交通死者の増加といった社会的な損失を緩和するため、自動車の安全性能・環境性能を高める自動車基準・認証制度の導入に取り組んでおり、2015 年の ASEAN 経済共同体設立の実現に向けて、ASEAN 基準品質諮問委員会 (ASEAN Consultative Committee on Standards and Quality : ACCSQ) の下に自動車基準作業部会 (Automotive Product Working Group : APWG) を設置し、ASEAN 地域における自動車基準・認証制度の調和を推進している。(図表 1)

図表 1 ACCSQ の構成と APWG の位置づけ



一方、フィリピン国においては、大統領令 628 号が発令され、自動車基準および認証の制定・調和に関する DOTC を主管機関とする委員会 CHVSR が設立された。ASEAN 地域の調和と統合に向けた動きに対応することは、安全で信頼のある持続的な交通サービスの提供に向けたフィリピン国政府の政策であり、自動車の安全、環境保護、エネルギー効率性、盗難防止を推進することにより国民生活の質向上につながるものである。

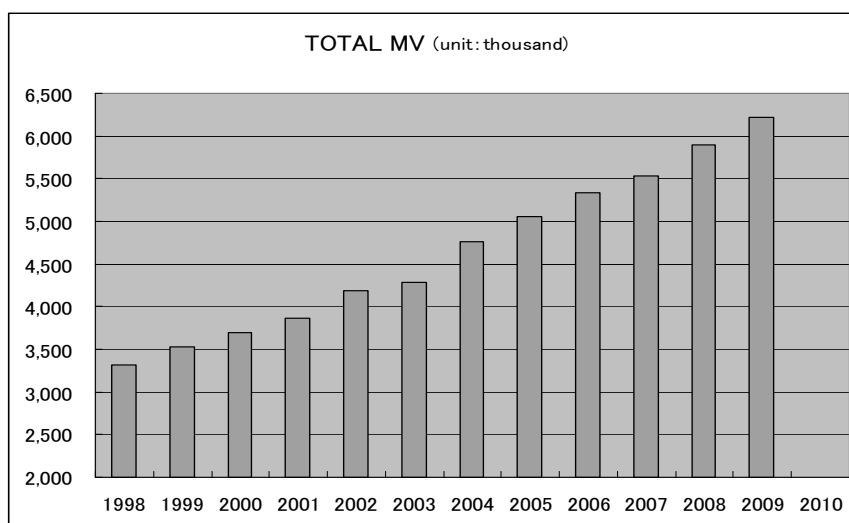
このような動きを受け、ASEAN 加盟国であるフィリピン国として、ACCSQ-APWG が導入を予定している 19 項目の自動車装置の安全性能・環境性能に関する統一基準 (UN/ECE 規則) の採用と 58 年協定への加盟のため、国内の自動車基準・認証制度を整備する準備を進めている。

## 2. 1. 2 フィリピン国における自動車環境

フィリピンは、タイ、インドネシア、マレーシアと同様 ASEAN における自動車生産国である。マニラ市内は、自動車の普及に伴い交通分野における CO2 排出量の増加とともに、排出ガスによる大気環境が悪化しているほか、交通事故・交通死者が多く、自動車による社会的な損失が問題化している。

2011 年 2 月のカントリーレポートによると、2009 年の登録台数は 622 万台(乗用車 265 万台、トラック/バス 34 万台、オートバイ 320 万台、トレーラ 3 万台)に達しており、近年、乗用車の増加により、年々増加している。(図表 2)

図表 2 1998－2009 年の登録台数の推移



このためフィリピンでは、今後拡大が懸念される自動車による社会的な損失を抑制するため、自動車の安全性能・環境性能を確保する自動車基準・認証制度の導入に取り組んでいるところである。

## 2. 1. 3 自動車の安全性能・環境性能に関するおもな法律・規則

フィリピンの自動車の安全性能・環境性能に関するおもな法律・法規には次のようなものがある。

- RA8749, Clean Air Act (DENR が定めた自動車の排気ガス基準の執行について規定)
- ACT 3992, Revised Motor Vehicle Law (自動車の登録前検査について規定)
- RA 8794, Motor Vehicle Users Charge Law (自動車市場導入 3 カ月前までに、LTO へモデル規格等を提示することを規定)
- RA 8750, Seat Belt Act (シートベルトの安全性能について規定)
- RA 4136, Land Transportation and Traffic Code (自動車の総重量・全長・幅・高さ、荷重配分、タイヤへの許容可能な荷重、タイヤサイズ、ボディ設計、最大運搬容量等について規定)
- LOI 229, Letter of Instructions (自動車のアラーム装置に関し規定)

この他、DTI-BPS が自動車部品を含めた各装置についての認証を行うため個別の基準/試験法を設けている。これら関連法規等の内容に関する精査・問題点の整理について、更なる情報収集が必要と考える。

## 2. 2 自動車セクターの主要な課題

### 2. 2. 1 型式認証制度の概要

フィリピン国の自動車型式認証制度には、次の三省庁が関わっている。

DENR の環境管理局(EMB) では、自動車の環境性能に関する適合証明書 (Certificate of Conformity: COC) の発行を行っており、自動車の排出ガスに係る認証を行っている。

DTI の製品標準化局 (BPS) では、新規に生産される自動車部品の安全性能・環境性能に関するフィリピン基準マーク (Philippines Standard Mark : PS マーク) と、新規に輸入される自動車の安全性能・環境性能に関する輸入品認可マーク (Import Commodity Clearance Mark : ICC マーク) の発行を行っており、自動車メーカー・輸入代理店等は BPS が実施する新規に生産・輸入される自動車安全性能・環境性能に関する試験を受けて PS マーク・ICC マークが交付され、販売が可能になっている。

さらに、これらの作業を経て最終的に自動車として認証しているのが、DOTC の 陸運局(LTO)である。

次に実際の認証方法であるが、三省庁とも実質的な自動車試験施設/機関を有していないことから、すべて申請者からの書面又は国外の試験データにより処理されている。特に今回の調査では、認証自動車についての現車確認や諸元測定等も実質行われていないことが判明した。よって、これら制度の実施に関する詳細・問題点についても、本格調査で整理する必要があると考える。

### 2. 2. 2 車検制度の整備状況

フィリピンでは車検制度を運用しており、RA 4136 や RA 8750 等に基づいて LTO が車検を行っている。フィリピンの車検は自動車の安全性能・環境性能を 4 段階に分けて 8 種類の検査を実施している。(図表 3)

図表 3 フィリピンの車検制度の概要

段 階	検 査		検査項目
第 1 段階	上部キャリッジ検査		第 5 章 自動車の識別、エンジン、ライト、遮風、窓ガラス、ワイパー、ウォッシャー、反射板、クラクション、ブレーキ装置、クラッチ、ステアリング、タイヤ、ハンドル、ガソリンタンク、車体外観 等
第 2 段階	安 全 性能 検査	サイドスリップ検査	第 6 章 前輪アライメント
		サスペンション検査	第 7 章 緩衝装置の有効性、各車軸の左右制動バランス
		ブレーキ検査	第 8 章 ブレーキ
		スピードメーター検査	第 9 章 スピードメーターの数値
第 3 段階	ヘッドライト検査 排出ガス測定 (環境性能検査)		光度及び光軸 圧縮点火エンジン (ディーゼル)、火花点火エンジン (ガソリン)
第 4 段階	下部キャリッジ検査		第 10 章 ラジエーター、エンジンオイル漏出、エンジン取り付けブラケット、変速装置の油漏出、ピン、ベアリング、ジョイント、車台フレーム、パワーステアリング 等

今回、一つの関係施設について確認することができたが、型式認証制度と新規検査とは密接な

関係があることから、関係情報等についての更なる情報収集が必要と考える。

### 2. 2. 3 自動車セクターの主要な問題点

フィリピン国は自動車基準・認証制度の導入の問題点として、58年協定への加盟が社会経済にもたらす影響を予測できていない。加えて、COCとPSマーク、ICCマークといった自動車に関する基準が混在していること、交通行政官等のノウハウ不足等を挙げている。

このため、フィリピンの自動車基準・認証制度の導入に関する支援ニーズとしては、58年協定への加盟を促進するため、DOTCに対して58年協定への加盟の効果の検証や導入方法等に関するアドバイスの提供や、WP29におけるUN/ECE規則の検討状況の情報提供、自動車・自動車部品メーカー等に対して58年協定の仕組みや効果、UN/ECE規則への対応方法等に関する情報を提供することが挙げられる。

よって、これら関係省庁が行っているそれぞれの業務の問題点と何をどのように改善すればよいかについて詳細に整理することは非常に重要ことであると考ええる。

## 2. 3 最近の我が国による支援

フィリピンの自動車基準・認証制度の導入に向けて実施している日本の支援項目は下記のとおり。

### (1) 58年協定加盟に関する支援項目

- ・58年協定の仕組みや効果、加盟方法等に関する情報提供
- ・WP29におけるUN/ECE規則の検討状況に関する情報提供
- ・自国に適したUN/ECE規則の採用に関するアドバイス等

### (2) 自動車型式・認証制度の整備・改善

- ・自動車型式・認証制度の仕組みや効果、整備方法等に関する情報提供
- ・UN/ECE規則を反映した自動車基準の策定に関するアドバイスの提供
- ・自動車型式・認証の試験の実施に関する能力開発
- ・試験設備の情報提供
- ・試験スキルの指導
- ・IWVTA (International Whole Vehicle Type Approval)の仕組み・効果、整備方法等に関する情報提供

## 2. 4 他ドナーによる支援

フィリピンにおける自動車型式認証分野においての、他ドナーによる支援は、今回の詳細計画策定調査では確認できなかった。関連分野の支援としては、アジア開発銀行(ADB)が電気三輪車(トライセクル)を20台用いたパイロットプロジェクトをマニラで実施している。

### 第3章 協議事項および調査結果

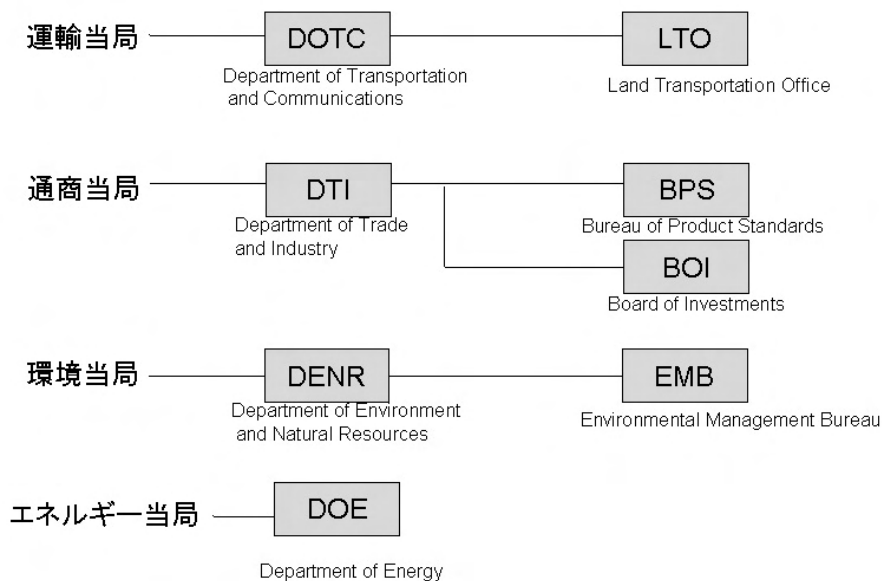
#### 3.1 58年協定加盟に向けてのフィリピン国の動き

2015年のASEAN経済共同体設立に向けて、フィリピン国としては58年協定への加盟については、ASEANの関連会議などにて加盟の意思を既に表明している。具体的な相互認証の分野についても、ASEANで合意した19分野に合わせて行く方針である。ただし、58年協定と並ぶ1998協定（以下、98年協定）加盟の是非などについての検討はなされておらず、政府として意思決定はしているものの、CHVSRのチェアであるDOTCでさえ議会への説明材料不足を認識しているなど、加盟・実施に向けた課題は多い。

#### 3.2 58年協定加盟に関連する各組織の概要・影響度

関連省庁の構造は以下のとおり（図表4）

図表4 関連省庁の構造



##### 3.2.1 運輸通信省（DOTC）

DOTCはWP29参加に向けた主要組織であり、WP29やASEAN会合にフィリピン国の代表として参加（WP29へはオブザーバー参加）している他、後述の組織横断的委員会CHVSRのチェアを務めている。58年協定加盟に向けた動きとしては、本案件推進者等が人事異動により既に異動しており、従前開かれていたCHVSRの各種打ち合わせが今年に入ってから行われていない状況を確認した。今後、技術協力実施のプロセスにおいて、その活性化が一つの役割

になることがなると考えられる。

### 3. 2.2 陸運局 (LTO)

LTO は DOTC の組織下で自動車等の登録、運転免許証の発行を行っており、排ガスにかかる検査機器は持ち合わせているが、58 年協定に関連する輸入自動車（新車）については国内外からの各種証明書によって、登録作業を行っているとのことであった。書類審査による確認作業を行う中、政府等の上のレベルから LTO に対して改善が求められている点は以下の 2 点であることが確認された。

- ① 検査結果を検証することができない。
- ② 国内製造の自動車等においてその製造にかかる品質確認が取れない。

これらの問題のうち、①については検査機関の問題であり、②については本来 DTI の PS の範囲の問題であるが、LTO としての解決策が見つからない状況にあることが確認された。

LTO 担当者から、上記の課題解決のために検査機関等を設立するというアイデアが挙げられたが、政府の行政能力及び、国内の自動車関連産業の規模の小さから現実的ではないと考えられる。併せて、例え各種検査機関が整備されてなくても、LTO として今問題となっている事項について関連の検査結果の提出を義務づければ、その問題の一部は解決することを説明した。

LTO としては、WP29 への参加により、安心して書面による登録作業が行えるようになることが期待されていることが伺えた。

### 3. 2.3 環境天然資源省 (DENR)

DENR は環境にかかる基準の設定をしている組織である。承認の方法としては DENR で独自の試験を実施しているわけではなく、また、空気中の有害物資のモニタリングをマニラ市内の数か所にて実施しており、近年は改善の方向にあるとのことであった。

WP29 参加についての認識としては、実施段階で何らかの環境関連の基準が変更されれば、既存の基準となる数値を変更する程度との認識であり、具体的に職員も WP29 に関する詳細な知識は持ち合わせていなかった。DENR は環境政策の担当省庁であり、今回の WP29 参加に向けた関与は CHVSR のメンバーではあるが非常に低く、実施段階で環境関連基準への影響によっては、関与度が多くなると確認された。

### 3. 2.4 貿易産業省 (DTI)

DTI はフィリピン国内で主に建築資材を含む工業製品等のフィリピン基準 (PS) の承認を行っている機関であり、自動車、バイク等の関連では、現在 6 種類（タイヤ、ベルト、バッテリー、ヘルメット、ガラスなど）の基準を持ち、その承認を行っている。対象品目は主に、安全にかかわる部分であり、それ以外については現状では対象としていないとのことであった。また、ガラス、タイヤ、バッテリー等については国内の民間検査機関を活用し、その結果が基準と合致しているか、書面にて承認している状況である。



DTI は以前、検査機関を持ち合わせていたが、行政の運営の効率化の観点から、これら機能を民間に移行したとのことであった。実際の PS の認証において、国内には旭硝子、横浜タイヤ等の日本企業しかおらず、シートベルト、ヘルメットの国内企業もそれぞれ一社程度のことであり、国内製造品への認定作業は非常に限られているとのことであった。海外製品においては、中国を筆頭に、韓国、タイ、ベトナム、マレーシア、インドネシア等からの輸入製品に対する認証を行っており、海外に赴いて工場の生産過程を確認する等の業務を行っている。ただし、実際の認証については各国の検査機関の結果を持って判断しており、国内に検査施設を持ち合わせていない製品については検査機関の結果に依存している状況にある。また、マレーシア、インドネシア、日本、タイ等の同種の認証機関とは覚書を結んでおり、対象製品については他国で認証されたものについては、受け入れる体制をとっている。

DTI は上記に記載した通り、PS 対象製品に対する認証であり、WP29 参加以降、実施段階において、ASEAN で合意している 19 の規制の中で、必要に応じ、今後、何らかの国内基準の設定等が求められる可能性については認識しているが、上記のとおり、国内での関連製造業があまりないことから、どの程度になるかは不明の様相である。

### 3. 2.5 エネルギー省 (DOE)

DOE は調査前は訪問予定がなかったが、石油価格高騰への対応や電気自動車についての意見交換という形で訪問した。電気自動車に対する活動は、エネルギー価格高騰に伴い、上層部からの指示により中心的役割を担うよう指示をされて行っており、エグゼクティブオーダーの作成が喫緊の課題となっている。しかし、組織が立ち上がったばかりということもあり、DOTC が関与している TESDA における電気ジブニープロジェクト、マニラ市が行っている電気自動車プロジェクト等についての情報もないような状況にあり、DOTC からの出席者から情報を収集しているような状況であった。

協定加盟への関わりにおいては、燃料の品質向上をどのように指導し、実施させるのか、その分の価格上昇対応など実施に向けた問題が残っている。DOE はエネルギー政策の担当省庁であり、エネルギー価格、LPG、CNG の導入促進政策等が主な業務であり、今回の WP29 参加に向けた関与は CHVSR のメンバーではあるが非常に低く、実施段階において、一定の関与が必要なことが確認された。

### 3. 2.6 CHVSR (Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations)

フィリピン国における自動車基準・規制調和のための組織横断的委員会である。構成としては DOTC をチェアとし、DTI, DENR, DOE, DOST, DILG, 教育機関、民間企業の各組織の代表からなる。委員会の推進者が人事異動になり、2011 年に入ってからは開催されていないが、唯一の組織横断的委員会であり、58 年協定加盟・実施に向けての重要な委員会となる。

### 3. 2.7 ステアリング・コミッティー

DOTC との協議の結果、本調査のためにステアリング・コミッティーは、新たに設立はせず、

既存の組織横断的委員会 CHVSR（前項参照）に JICA を加えた体制とすることで DOTC と合意した。

### 3. 3 先方政府からの追加要望事項

DOTC より、追加事項として下記の事項が挙げられた。

- 58 年協定に関するセミナーの実施  
本調査のドラフトファイナルレポート作成後、58 年協定に関するセミナーを実施して欲しいと要望があったため、2 月頃に半日、100 名程度の参加者を想定したセミナーを開催することを検討する。
- カウンターパート研修  
58 年協定加盟、実施促進のためのカウンターパート研修の実施依頼があった。直営で実施している各種関連研修、機関の活用の可能性等を国土交通省とともに検討し、可能であれば対応することとする。
- 98 年協定に関する情報提供  
加盟を検討している 58 年協定に対する比較などについての情報提供依頼があった。同協定の概要にかかる情報を英語にて入手し、提供すること並びに日本政府の産業界の取り組みについての事例紹介を行う。

### 3. 4 電気自動車に関する協議

フィリピン国にて電気自動車についての導入を検討しているとのことで、DOE 担当者より面談依頼があり、調査団期間中に面談を行った。現状としては、電気ジブニーの試作品を作成し、テスト的に走らせているなど取り組みは複数行われている状況であるが、国内の制度整備としてはまだ検討段階にある。

本調査との関わりとしては、特に調査内容の個別の項目としては設定していないが、情報提供の一環として、日本の基準にかかる資料などについて、他プロジェクトの状況も見ながら適宜情報提供を行っていくこととする。

## 第4章 本格調査の基本方針

今回の詳細計画策定調査において、各関係機関と協議を行った結果、関係機関の多くは、実施段階での関与が主体であることから、まずは58年協定への参加に向けた取り組みとして、DOTCを主体に作業を行うことが適切であると判断した。実施細則(S/W)にて合意した調査内容は以下のとおり。

### 4.1 調査の目的

自動車基準・認証制度の世界標準である58年協定に沿った、新しいフィリピン国内の自動車基準・認証制度案の作成および、58年協定加盟・運用に向けたフレームワークを作成すること。

### 4.2 調査の対象地域

フィリピン全土

### 4.3 調査項目と内容

本調査は、2011年4月14日に合意された実施細則(S/W)及び協議議事録(M/M)に基づき実施する。調査期間は7ヶ月を予定している。

調査の項目・内容は以下のとおりである。

#### 1. 現状分析

##### 1) フィリピン国内の既往政策・制度のレビュー及び今後の計画の確認

- ・既存の調査・政策、自動車登録の統計情報
- ・自動車の基準・認証および関連施設
- ・自動車基準・認証関連の過去の取り組み
- ・自動車関連の国家開発計画の確認

##### 2) 産業分析

- ・経済状況
- ・自動車市場の状況、需要予測
- ・自動車部品域内貿易の現状

##### 3) 国際的な状況分析

- ・ASEAN 経済統合に向けた自動車関連分野の動向の把握
- ・国際的な自動車基準・認証制度動向の把握

#### 2. 制度制定による影響調査

- ・発生しうる問題
- ・ボトルネック、課題
- ・環境影響に関する分析（温室効果ガスの削減等）

- ・社会経済への影響（安全性の向上や貿易・投資に与える影響）
- ・自動車基準・認証の種類による比較評価

### 3. 自動車基準・認証制度制定

- ・日本国および ASEAN 諸国における自動車基準・認証制度の導入手順・実績
- ・自動車基準・認証制度に係るコンセプトの策定
- ・自動車基準・認証制度策定に向けた実施体制案作成（組織的枠組み・役割、人の配置、業務内容）
- ・58年協定加盟に係るスケジュール案作成
- ・58年協定加盟に向けた UNECE 事務局との調整
- ・国際標準である 58年協定に沿った自動車基準・認証制度のドラフト作成

以下は先方政府からの要望により、追加対応を検討している事項。

- ・58年協定の説明のためのセミナーの実施（2012年2月頃を想定）
- ・カウンターパート研修の実施
- ・98年協定についての情報提供
- ・電気自動車に関する日本の取り組みについての情報提供

## 4. 4 調査工程と要員構成

### 4. 4. 1 調査工程

- ・調査工程案 2011年8月～2012年2月まで

Month	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現地派遣		■					■	
国内作業	□				□			
レポート		△ IC/R			△ PG/R	△ DF/R	△ F/R	

### 4. 4. 2 レポート

- ・インセプションレポート（IC/R）  
第一次現地派遣の開始時に作成
- ・プログレスレポート（PG/R）  
第一次現地派遣の終了時に作成
- ・ドラフトファイナルレポート（DF/R）  
第二次現地派遣の前に 30部を作成し、DOTC へ提出し、一ヶ月以内にコメントをもらう。
- ・ファイナルレポート（F/R）

先方のコメントを反映し、作成

#### 4. 4. 3 要員構成

##### ・要員

本格調査団には、全体指揮及び進捗管理等の管理業務、調査団自らが担当する調査の実施、CHVSR を中心とする関係者との協議などの業務があり、3 名程度の専門家による 2 回の現地派遣を想定している。各専門家の TOR については、現在検討中。

##### ・派遣期間

第一次現地派遣： 2011 年 8 月下旬～11 月下旬

第二次現地派遣： 2012 年 1 月中旬～2 月下旬

##### ・運営指導調査団

調査期間中に必要に応じて、国土交通省関係者も含めた運営指導調査団の派遣も実施する。

#### 4. 5 調査実施上の留意点

タイ、インド、中国等に比べ、フィリピン国には競争力のある自動車・自動車部品メーカーの存在は多くないが、協定加盟は新規車両・部品生産業等に大きな影響を与えることから、フィリピン国における産業政策を尊重するため、フィリピン国政府意向を確認しながら進める必要があると考える。

今回の技術協力は非常に限られた期間、フィリピン国側の脆弱な体制等から、小規模協力となるが、この協力が一定の成果を生むためには、合意目標年次（2015 年）以降を見据え、将来のフィリピン国の自動車・自動車部品産業のあるべき姿を関係者との対話を基本に地道に整理することが必要である。

また、S/W の署名に際して、DOTC エスゲラ次官補からは WP29 への加盟以降の実施段階の重要性について発言があり、その取り組みに対する日本の協力が不可欠であるが、仮に日本側の協力が得られない場合、その実施については他のドナーの協力を受けて実施せざるを得ないので、日本の協力を期待するとの発言があった。

附属資料

1. 協議議事録 (S/W、M/M) .....	17
2. 事前質問表 .....	37
3. LTO 回答資料 (組織図含む) .....	39
4. BPS 回答資料 (組織図含む) .....	95
5. DENR 回答資料 .....	97
6. CHVSR Strategic Planning Conference and Action Plan Finalization Conference .....	111

Scope of Work  
For  
the Project for Developing  
Motor Vehicle  
Standards and Conformance  
In  
The Republic of the Philippines

Agreed upon between

Department of Transportation and Communications (DOTC)

And

Japan International Cooperation Agency (JICA)

Manila, April 14, 2011

Mr. Tatsuya Murase  
Leader  
Detailed Planning Survey Team  
Japan International Cooperation Agency

Mr. George D. Esguerra  
Assistant Secretary for Planning  
Department of Transportation and Communications

## **I. INTRODUCTION**

In response to the official request from the Government of the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the GOP"), the Government of Japan (hereinafter referred to as "the GOJ") has decided to conduct the "Project for Developing Motor Vehicle Standards and Conformance in the Republic of Philippines" (hereinafter referred to as "the Project") in accordance with the relevant laws and regulations in force in Japan.

Accordingly, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), the official agency responsible for the implementation of the technical cooperation programs of the GOJ, will undertake the Project in close cooperation with the authorities concerned of the GOP.

The present document sets forth the scope of work with regard to the Project.

## **II. OBJECTIVES OF THE PROJECT**

The objective of the Project is to prepare the draft implementation framework of new motor vehicle regulations and certification in the Philippines.

## **III. STUDY AREA**

The Project will cover entire area of the Philippines.

## **IV. SCOPE OF THE PROJECT**

In order to achieve the objectives mentioned above, the Scope of Work for the Project shall cover the following items:

1. Study of the current situations
  - (1) Study of the existing regulation, system and confirmation of the policy and plan of the GOP
    1. Review of the existing studies and statistics of motor vehicle registration
    2. Survey of the existing motor vehicle regulations and certification, relevant facilities
    3. Survey of the past approach of the motor vehicle regulations and certification
    4. Confirmation of the national motor vehicle development plan of the Philippines
  - (2) Analysis on the economy and industry
    1. Analysis on the current economic situation
    2. Analysis on the current situation of motor vehicle market, outlook of demand
    3. Analysis on the current situation of motor vehicle parts traded in ASEAN
  - (3) Analysis on the international situation
    1. Survey of the recent movement of ASEAN economic integration in the field of motor vehicle
    2. Survey of the recent movement of international motor vehicle regulations and certification
2. Analysis on the Impact of new motor vehicle regulations and certification
  - (1) Analysis on the issues that can occur
  - (2) Analysis on the bottleneck and challenges
  - (3) Analysis on the stakeholders (relevant organization, private company)
  - (4) Analysis on the environmental impact
  - (5) Analysis on the social impact



- (6) Evaluation on the comparison of regulations and certification option
- 3. Development of the implementation approaches
  - (1) Survey of the case study of implementation on motor vehicle regulations and certification in Japan and ASEAN countries
  - (2) Proposal of the concept of motor vehicle regulations and certification
  - (3) Proposal of the implementation system (organizational structure, role, committee, personnel)
  - (4) Proposal of the schedule of implementation, accession to the UNECE/WP29 1958 Agreement
  - (5) Coordination with UNECE secretariat on the accession
  - (6) Preparation of draft of new motor vehicle regulations and certification

**V. STUDY SCHEDULE**

The Project will be carried out in accordance with a tentative schedule below. The schedule is tentative and subject to modification when both parties agree upon and any necessity that arises during the course of the Project.

**Tentative Project Schedule**

Month	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar
Work in the Philippines								
Work in Japan								
Report Presentation		△ IC/R			△ PG/R	△ DF/R	△ F/R	

**VI. REPORTS**

JICA will prepare and submit the following reports in English with digital data to the GOP side.

1. Inception Report  
Thirty (30) copies at the commencement of the Project.
2. Progress Report:  
Thirty (30) copies at the end of the 1<sup>st</sup> field work in Philippines.
3. Draft Final Report: Summary and Main Report  
Thirty (30) copies at the 2<sup>nd</sup> work in Japan.  
  
The GOP side will provide written comments in English on the Draft final report within one (1) month after receipt of the report.
4. Final Report: Summary and Main Report  
Fifty (50) copies within one (1) month after receiving written comments on the Draft Final Report from the GOP side.

**VII. UNDERTAKING OF THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF THE**

## PHILIPPINES

1. To facilitate smooth implementation of the Project, the GOP shall take the following necessary measures:
  - 1.1 To secure the safety of the Japanese study team (hereinafter referred to as "the Team");
  - 1.2 To permit the members of the Team to enter, leave and sojourn in the Republic of The Philippines for the duration of their assignments therein and exempt them from foreign registration requirements and consular fees;
  - 1.3 To exempt the members of the Team from taxes, duties, fees and any charges on equipment, vehicles, and other materials brought into the Republic of The Philippines for the conduct of the Project;
  - 1.4 To exempt the members of the Team from income tax and charges of any kind imposed on or in connection with any emoluments or allowances paid to the members of the Team for their services in connection with the implementation of the Project;
  - 1.5 To secure permission for the Team to enter into private properties or restricted areas for the implementation of the Project; and
  - 1.6 To secure permission for the Team to take all data and documents including photographs and maps related to the Project out of the Republic of The Philippines to Japan.
2. The GOP shall bear claims, if any arises, against the members of the Team resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with, the discharge of their duties in the implementation of the Project, except when such claims arise from gross negligence or willful misconduct on the part of the member of the Team.
3. Department of Transportation and Communications (DOTC) shall act as a counterpart agency to the Team and also as a coordinating body in relation with other governmental and non-governmental organizations concerned for the smooth implementation of the Project.
4. DOTC, at its own expense, provide the Team with the followings, in cooperation with other organizations concerned:
  - 4.1 Available data and information related to the Project;
  - 4.2 Counterpart personnel and supporting staff;
  - 4.3 Suitable office space with necessary office equipment and facilities;
  - 4.4 Credentials or identification cards; and
  - 4.5 Security-related information on as well as measures to ensure the safety of the Team.

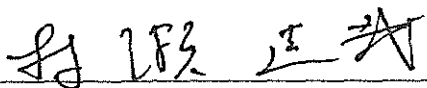
## VIII. CONSULTATION

JICA and DOTC shall consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the Project.

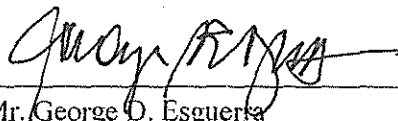
Minutes of Meeting  
For  
the Project for Developing  
Motor Vehicle  
Standards and Conformance  
In  
The Republic of the Philippines

Agreed upon between  
Department of Transportation and Communications (DOTC)  
And  
Japan International Cooperation Agency (JICA)

Manila, April 14, 2011



Mr. Tatsuya Murase  
Leader  
Detailed Planning Survey Team  
Japan International Cooperation Agency (JICA)



Mr. George D. Esguerra  
Assistant Secretary for Planning  
Department of Transportation and Communications

In response to the request from the Government of the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the GOP"), the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Detail Planning Survey Team, headed by Mr. Tatsuya Murase (hereinafter referred to as "the Survey Team"), to the Republic of the Philippines in April 11-15, 2011, to discuss and agree on the Scope of Work (hereinafter referred to as "S/W") for "the Project for Developing Motor Vehicle Standards and Conformance in the Republic of Philippines" (hereinafter referred to as "the Project").

During its stay in the Republic of the Philippines, the Survey Team carried out field surveys in The Project area and had a series of discussions with Department of Transportation and Communications (hereinafter referred to as "DOTC") and other authorities concerned.

The Minutes of Meeting have been prepared for a better understanding of the S/W agreed upon between the Philippine side and the Survey Team.

The main items discussed and agreed by both sides are summarized as follows. A list of participants is shown as the Attachment.

**1. Title of The Project**

Both sides agreed that the title of The Project will be changed to "the Project for Developing Motor Vehicle Regulations and Certification in the Republic of Philippines".

**2. Target Year**

Both sides agreed that the target year for joining the WP29 1958 Agreement and implementing the motor vehicle regulations and certification in the Philippines would be by the year 2015 in accordance with ASEAN economic integration.

**3. Project Period**

The total period of the Project is estimated to be approximately 7 months.

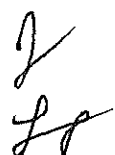
**4. Steering Committee**

Both sides agreed that DOTC is an executing agency of the Project. Both sides also agreed that Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations (CHVSR) and the representatives of JICA will be a Steering Committee of the Project to discuss the reports of the Project and to facilitate coordination among relevant organizations. Members of CHVSR are as attachment 2.

**5. Counterpart Personnel**

Both sides agreed that the Project would be conducted in a manner of a joint work of the Philippine and Japanese sides. The Philippine side agreed to assign necessary counterpart personnel for the Japanese Study Team throughout the Project period.

**6. Implementing Support**



GOP requested following items:

1. Conduct seminars on WP29 1958 Agreement for the stakeholders after preparation of the draft final report.
2. Conduct counterpart training.
3. Provide information of WP29 1998 Agreement

**7. Consultation with Related Parties**

Both sides confirmed that the Project should be implemented with a proper consultation process with the steering committee and stakeholders.

**8. Information Disclosure**

Both sides agreed that all the reports will be disclosed to the public in order to ensure maximum use of the Project results.

[End]

Attachment1: List of Attendants

Attachment2: Executive Order No.628



List of Attendants

**Philippine Side**

Department of Transportation and Communications (DOTC)

Mr. George D. Esguerra                      Assistant Secretary for Planning

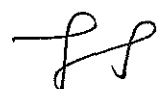
**Japanese Side**

Detailed Planning Survey Team

Mr. Tatsuya MURASE                      Team Leader, JICA  
Mr. Susumu UMEZAWA                      Chief Engineer,  
Independent Administrative Institution National Traffic Safety  
and Environment Laboratory  
Ms. Junko NOGUCHI                      Country officer, JICA  
Mr. Tsuyoshi KANO                      Project Coordinator, JICA

JICA Philippines Office

Mr. Takashi SHIMADA                      JICA Expert to DOTC  
Ms. Sachie TERASAKI                      Project Formulation Advisor, JICA



BY THE PRESIDENT OF THE PHILIPPINES

EXECUTIVE ORDER NO. 628

CREATING A COMMITTEE ON HARMONIZATION OF VEHICLE STANDARDS AND REGULATIONS (CHVSR)

WHEREAS, efficient and reliable transportation services constitute a vital supportive system to national development;

WHEREAS, the harmonization of standards and regulations pertaining to motor vehicles and its related components and equipment will enhance road safety, decrease pollution, promote energy conservation and efficiency and redound to the general welfare of the public;

WHEREAS, it is the responsibility of the State to safeguard its citizenry, particularly passengers, drivers and pedestrians from injuries and damages caused by vehicular accidents;

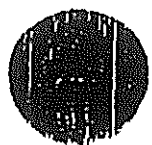
WHEREAS, Republic Act No. 4136 or the "Land Transportation and Traffic Code" provides, among others, rules and regulations that prohibit the registration of vehicles that are unfit, unsightly, unsafe or not conforming to the prescribed minimum standards and specifications;

WHEREAS, Republic Act No. 4109 or the "Philippine Standardization Law" mandates the review, revision and publication of the standards every two (2) years or as the need arises to ensure substantial improvement in air quality for the health, safety and welfare of the general public;

WHEREAS, Republic Act No. 8749 or the "Philippine Clean Air Act of 1999" likewise provides for harmonization of national emission standards with the international standards;

WHEREAS, WP 29 was established on 6 June 1952 as a Working Party on the Construction of Vehicles under the United Nations Economic Commission for Europe (UN-ECE) and serves as the World Forum for Harmonization of Vehicle Regulations since March 2000 by initiating and pursuing actions aimed at the worldwide harmonization and development of technical standards and regulations for vehicles;

WHEREAS, there are three (3) Agreements under WP 29 which are in pursuance to its objectives by establishing uniform and simplified standards, procedures and regulations for reciprocal acceptance and recognition by the world community;



*J*

*JJ*

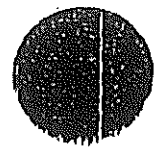
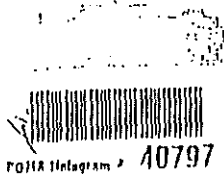
**WHEREAS**, there is a need for an inter-agency body at the national level that shall coordinate and integrate efforts and initiatives concerning harmonization of vehicle standards and regulations in the country, and prepare the country's eventual participation to the WP 29 and "accession" to its Agreements;

**NOW, THEREFORE, I, GLORIA MACAPAGAL-ARROYO**, President of the Republic of the Philippines, by virtue of the powers vested in me by law, do hereby order:

**SECTION 1.** *Creation of the Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations.* - There is hereby created the Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations (CHVSR), hereinafter referred to as the Committee, which shall be primarily responsible for the effective coordination of efforts by various agencies of the government, international organizations and the private sector pertaining to the harmonization of vehicle standards and regulations, including all activities related thereto.

**SECTION 2.** *Composition of CHVSR.* - The CHVSR shall be composed of the following:

- a. Chairman - Secretary, Department of Transportation and Communications (DOTC)
- b. Vice Chairman - Secretary, Department of Trade and Industry (DTI)
- c. Members - Secretary, Department of Environment and Natural Resources (DENR);  
Secretary, Department of Energy (DOE);  
Secretary, Department of Science and Technology (DOST);  
Secretary, Department of the Interior and Local Government (DILG);  
Representative from the Academe; and  
Representatives from the Private Sector (automotive industry, transport and motorists).



J  
ff



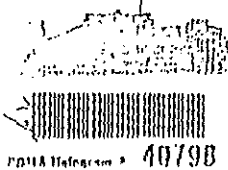
The CHVSR may form Task Forces, Technical Working Groups or Sub-Committees tasked to perform specific duties and assignments which shall be composed of representatives from government agencies concerned and private sector or non-governmental organizations.

**SECTION 3. Secretariat.** -- A Secretariat is hereby created to assist the Committee, to be composed of representatives from the DFI Bureau of Product Standards and the Department of Transportation and Communications/Land Transportation Office (DOTC/LTO).

**SECTION 4. Functions of the CHVSR.** -- The CHVSR shall initiate and pursue the formulation of reasonable and workable plans and programs aimed at preparing the country's eventual participation to the WP 29 and accession to its "Agreements."

Specifically, the Committee shall perform the following functions:

1. Review the conformity of existing Philippine National Standards and other relevant laws and regulations with current international rules and procedures as well as technical regulations;
2. Identify, classify and prioritize implementation of vehicle and vehicle parts' standards;
3. Identify safety regulations for possible harmonization based on UN-ECE regulations;
4. Identify and establish the institutional and technical infrastructure requirement to enhance participation to WP 29;
5. Consult and coordinate with the Department of Foreign Affairs (DFA) and other bodies concerned concerning the country's accession to relevant UN Agreements and Conventions;
6. Submit an annual report of its activities and accomplishments to the President; and
7. Perform such other duties and functions which may be necessary in the attainment of the objectives of WP 29, and such other acts as may be necessary and proper to implement this Executive Order.



40798

*[Handwritten signature]*

**SECTION 5. Funding.** – The funds to support the operations and activities of the Committee shall be sourced from the special road safety and special vehicle pollution control funds administered by the Road Board created under Republic Act No. 8794 or the "Motor Vehicle User's Charge Law" and such other funding sources as may be recommended by the Department of Budget and Management (DBM).

**SECTION 6. Repealing clause.** All executive issuances, orders, rules and regulations or parts thereof which are inconsistent with the provisions of this Executive Order are hereby repealed, amended or modified accordingly.

**SECTION 7. Effectivity.** This Executive Order shall take effect fifteen (15) days after its publication in a national newspaper of general circulation.

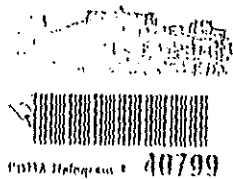
DONE in the City of Manila, this 20th day of June, in the year of Our Lord, Two Thousand and Seven.

*Mano M. Arroyo*



By the President:

*Eduardo R. Ermita*  
**EDUARDO R. ERMITA**  
Executive Secretary



**CERTIFIED COPY.**  
**MARIANO M. DIAMANDA**  
DIRECTOR III  
MALACANUNGO RECORDS OFFICE  
*Ed. 6-28-07*

*J SP*



Republic of the Philippines  
DEPARTMENT OF TRANSPORTATION & COMMUNICATIONS

IMPLEMENTING RULES AND REGULATIONS OF EXECUTIVE ORDER NO. 628 CREATING THE COMMITTEE ON HARMONIZATION OF VEHICLE STANDARDS AND REGULATIONS (CHVSR)

Pursuant to Executive Order No. 628, dated 20 June 2007, Creating a Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations (CHVSR), the Department of Transportation and Communications (DOTC) hereby adopts and promulgates the following rules and regulations:

Section 1. Title

These Rules shall be known as the Implementing Rules and Regulations of Executive Order No. 628, Creating the Committee on Harmonization of Vehicle Standards and Regulations, and shall hereinafter referred to as the "Committee".

Section 2. Declaration of Policy

It is the policy of the government to provide efficient, safe, reliable and sustainable transport services in order to improve the quality of life by enhancing vehicle safety, protecting the environment, promoting energy efficiency and increasing anti-theft performance

Section 3. Framework and Objectives:

1. Provide measures to ensure that motor vehicles are conforming to or compliant with the standards set under Republic Act No. 4136 otherwise known as the Land Transportation and Traffic Code of the Philippines, as amended and other related laws;
2. Initiate the development, review, revision and publication of vehicle standards every two years, or as the need arises, pursuant to the provisions of Republic Act 4109 otherwise known as the Philippine Standardization Law, to ensure substantial improvement in air quality for the health, safety and welfare of the general public;
3. Provide for the harmonization of national vehicle emission standards with the international standards as well as setting of fuel quality standards pursuant to the provisions of Republic Act No. 8749 or the "Philippine Clean Air Act"; and
4. Establish uniform and simplified standards, procedures and regulations for worldwide recognition pursuant to the objectives of the 1958, 1997 and 1998 WP 29 Agreements.

#### Section 4. Coverage /Composition:

The Committee shall be composed of the following:

1. Chairman : Secretary of the Department of Transportation and Communications
2. Vice-Chairman: Secretary of the Department of Trade and Industry
3. Members :
  - A. Representatives from the following departments concerned:
    1. Department of Environment and Natural Resources (DENR)
    2. Department of Energy (DOE)
    3. Department of Science and Technology (DOST)
    4. Department of Interior and Local Government (DILG)
    5. Department of Foreign Affairs (DFA)
  - B. Representatives from component agencies:
    1. Land Transportation Office (LTO)
    2. Land Transportation Franchising and Regulatory Board (LTFRB)
    3. Bureau of Product Standards (BPS)
    4. Board of Investments (BOI)
    5. Bureau of Import Services (BIS)
    6. Environmental Management Bureau (EMB)
    7. Oil Industry Management Bureau (OIMB)
    8. Energy Utilization Management Bureau (EUMB)
    9. Industrial Technology Development Institute (ITDI)
    10. Metals Industry Research and Development Center (MIRDC)
    11. Philippine Council for Industry and Energy Research and Development (PCIERD)
    12. Philippine National Police-Traffic Management Group (PNP-TMG)
  - C. Representative from the Academe:
    1. University of the Philippines (U.P.)
  - D. Representatives from the private sector:
    1. Philippine Automotive Federation Inc. (PAFI)
    2. Automobile Association of the Philippines (AAP)
    3. Confederation of Land Transportation Organization of the Phils. (COLTOP)

*RR*

*J L*

The Committee may however invite other representatives from the academe and the private sector.

**Section 5. Functions of the Committee:**

The Committee shall have the following functions:

1. Review the existing Philippine National Standards and other relevant laws and regulations on whether they are in conformity with current international rules and procedures as well as technical regulations;
2. Identify, classify and prioritize implementation of type approval system based on United Nations- Economic Commission for Europe (UN-ECE) standards and regulations,
3. Identify safety regulations for harmonization with UN-ECE regulations;
4. Identify and establish the institutional and technical infrastructure requirements to enhance participation to the WP 29;
5. Consult and coordinate with the Department of Foreign Affairs (DFA) and other bodies concerned concerning the country's accession to relevant UN Agreements and Conventions;
6. Perform such other duties and functions which may be necessary in the attainment of the objectives of WP 29, and such other acts as maybe necessary and proper to implement the provisions of EO 628.

**Section 6. Sub-Committees:**

Pursuant to Section 2 of EO 628 the following Sub Committees are hereby created with their respective composition:

1. Sub-Committee on Standards Development

- Chairman : Bureau of Product Standards (BSP);
- Co-Chairman : Oil Industry Management Bureau (OIMB),
- Vice Chairman : Philippine Automotive Federation Inc. (PAFI);
- Members : DOTC-Road Transport Program Management Office (DOTC-RTPMO), Land Transportation Office (LTO), Environmental Management Bureau (EMB), Metals Industry Research and Development Center (MIRDC), Industrial Technology Development Institute (ITDI), Philippine Council for Industry and Energy Research and Development (PCIERD), Philippine National Police.

*Handwritten initials*

*Handwritten signatures*

Development (PCIERD), Philippine National Police-Traffic Management Group (PNP-TMG), Safety Organization of the Philippines Inc. (SOPI), University of the Philippine-National Center for Transport Studies (UP-NCTS), Local Automotive Manufacturers and Assemblers, Chamber of Automotive Manufacturers of the Phils., Inc. (CAMPI), Motor Vehicle Parts Manufacturer Association of the Phils. (MVPMAP), Motorcycle Development Program Participants Association (MDPPA), Truck Manufacturers Association (TMA), Philippine Association of Motorcycle Importers and Assemblers, Inc. (PAMIA), and Motorcycle Parts Producers and Exporters Association (MCPPEA)

2. Sub-Committee on Certification and Regulations

Chairman : Land Transportation Office (LTO)  
Co-Chairman : Environmental Management Bureau (EMB)  
Vice-Chairman: Philippine Automotive Federation Inc. (PAFI)  
Members : Bureau of Product Standards (BPS), Bureau of Import Services (BIS), Energy Utilization Management Bureau (EUMB), Oil Industry Management Bureau (OIMB), Department of Transportation and Communications-Road Transport Program Management Office ( DOTC-RTPMO), Land Transportation Franchising and Regulatory Board (LTFRB), Philippine National Police-Traffic Management Group (PNP-TMG), University of the Philippines-National Center for Transport Studies ( UP-NCTS) , Automotive Association of the Philippines (AAP) and Confederation of Land Transportation Organization of the Philippines ( COLTOP).

3. Sub Committee on Participation to Regional and International Agreements:

Chairman : Department of Transportation and Communications-Road Transport Program Management Office (DOTC-RTPMO)  
Co-Chairman : Land Transportation Office (LTO)  
Vice-Chairman: Philippine Automotive Federation Inc. (PAFI)  
Members : Bureau of Product Standards (BPS), Board of Investment (BOI), Environmental Management Bureau (EMB), Oil Industry Management Bureau (OIMB), Philippine National Police-Traffic Management Group (PNP-TMG), Senate-Committee on Public Services and Congress-Committee on Transport

4. Sub Committee on Legislative Agenda

- Chairman : Department of Transportation and Communications-Road Transport Program Management Office ( DOTC-RTPMO)
- Co-Chairman : Land Transportation Office (LTO)
- Vice Chairman : Philippine Automotive Federation Inc. (PAFI)
- Members : Bureau of Product Standards (BPS), Board of Investment (BOI), Energy Utilization Management Bureau (EUMB), Oil Industry Management Bureau (OIMB), Environmental Management Bureau (EMB), Philippine National Police-Traffic Management Group (PNP-TMG), University of the Philippines-National Center for Transport Studies (UP-NCTS), Confederation of Land Transportation Organization of the Philippines (COLTOP), Senate-Committee on Public Services and Congress-Committee on Transport.

Section 7. Functions of the Sub-Committees:

The Sub-Committees shall initiate and pursue the formulation of plans and programs towards the harmonization of vehicle standards and regulations. They shall specifically perform the following:

1. Sub-Committee on Standards Development
  - a. Oversee and coordinate all standardization activities of all government member agencies through the Committee which will be used as basis for regulations;
  - b. Recommend to the Committee policy thrusts for all road vehicle related standards development organizations based on established road map of standardization and harmonization in accordance with regional and international agreements such as, but not limited to, the ASEAN Consultative Committee on Standards and Quality Automotive Product Working Group, Asia Pacific Economic Cooperation-Road Transport Harmonization Program (APEC-RTHP), Vienna Agreement on Road Traffic Safety, UN-ECE WP 29 and World Trade Organization-Technical Barriers to Trade (WTO-TBT) Agreement;
  - c. Develop, implement and maintain processes for setting priorities for motor vehicle standards through the Committee;

ARR.

J

FP

- d. Identify and recommend to the Committee the institutional and technical infrastructure requirements relative to the implementation of standards and regulations; and
- e. Conduct public information campaign, public hearings and consultations to all stakeholders.

2. Sub-Committee on Certification and Regulations:

- a. Establish and recommend to the Committee a motor vehicle type approval system for whole vehicle and component parts that is in conformance with international standards;
- b. Formulate and recommend to the Committee the matrix of technical requirements, relative to the harmonization of motor vehicle standards and regulations;
- c. Develop and recommend to the Committee, standards and procedures for the accreditation of training institutions, instructors and their facilities and the licensing of qualified private service centers and their technicians as a prerequisite for conducting the testing, servicing, repair and the required adjustment of vehicle emission system and component parts and testing certification system;
- d. Identify and recommend to the Committee the institutional and technical infrastructure requirements relative to the implementation of whole vehicle type approval system and component parts and testing certification system;
- e. Conduct public information campaign, public hearings and consultations to all stakeholders.

3. Sub-Committee on Participation to Regional and International Agreements

- a. Plan and organize the administrative activities of the Committee for the participation to the regional and international agreements such as, but not limited to, the ASEAN Consultative Committee on Standards and Quality Automotive Product Working Group, Asia Pacific Economic Cooperation-Road Transport Harmonization Program (APEC-RTHP), Vienna Agreement on Road Traffic Safety, UN-ECE WP 29 and World Trade Organization-Technical Barriers to Trade (WTO-TBT) Agreement;
- b. Recommend administrative measures to the Committee, that will ensure implementation of the objectives set in the aforementioned regional and international agreements;



- c. Coordinate with government bodies concerned as regards accession and participation to WP 29 Agreements.
4. Sub-Committee on Legislative Agenda
- a. Review the current jurisprudence, laws, rules, regulations, and issuances relative to motor vehicle standards and regulations.
  - b. Recommend to the Committee legislative measures towards the attainment of the motor vehicle standards, regulations and other related laws.
  - c. Prepare the draft and conduct consultation on the proposed legislations and submit such to the Committee for endorsement to the House of Representatives and the Senate

**Section 8. Secretariat:**

The Department of Transportation and Communications - Road Transport Program Management Office shall be the Secretariat of the Committee and will have the following functions:

- 1. Record and document all the proceedings of the Committee meetings.
- 2. Handle all administrative requirements of the Committee.
- 3. Prepare all documents for deliberation by the Committee.
- 4. Manage all records used as referenced by the Committee.
- 5. Perform all other functions as may be deemed necessary by the Committee.

**Section 9. Reportorial Requirements:**

The Sub-Committees shall submit their Regular Reports, through the Secretariat, to the Committee.

The Secretariat shall consolidate the Sub-Committee reports for submission to the Committee.

The Committee shall submit an Annual Report of its activities and accomplishments to the President.

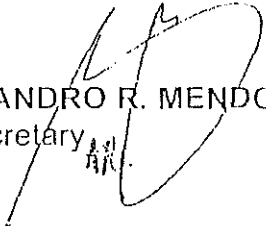
Section 10. Funding:

The funds to support the operations and activities of the Committee shall be sourced from the special road safety and special vehicle pollution control funds administered by the Road Board created under Republic Act No. 8794 or the "Motor Vehicle User's Charge Law," and such other funding sources as maybe recommended by the Department of Budget and Management (DBM).

Section 11. Effectivity:

This Implementing Rules and Regulations shall take effect fifteen (15) days after its publication in the Official Gazette or newspaper of general circulation.

Done this \_\_\_\_ day of January 2008, Mandaluyong City, Philippines.

  
LEANDRO R. MENDOZA  
Secretary



DOTC OSEC OUTGOING

08 00026

**Questionnaire for the mission on  
“Detail Design Study on the Project for Developing Motor Vehicle Standards and  
Conformance in the Republic of the Philippines”**

Japan International Cooperation Agency (JICA)

It would be greatly appreciated if you could kindly provide your answer / opinion for the following questions by 8th April (Our mission is scheduled from 11<sup>th</sup> to 15<sup>th</sup> April).

1. Please explain the institutional structure and role of your department.
  
2. Please explain the following items in the context of joining the 1958 Agreement on the mutual recognition of approval for automotive equipments.
  - a) Section, personnel in charge and managing structure in your department
  - b) Related institutions and stakeholders.
  - c) Current condition and approach / task that have been taken by your department towards joining the 1958 Agreement and/or motor vehicle standards and regulations.
  - d) Condition and approach / tasks that will be needed in the future in order to join the 1958 Agreement.
  - e) Current systems and regulations on motor vehicle standards and regulations
  - f) Systems and regulations that will be needed in the future in the Philippines in order to join the 1958 Agreement and
  - g) Current situation of the utilization or availability of personnel, experts in the field of motor vehicle standards and regulations in the Philippines
  - h) Personnel and experts who will be needed in the future in order to join the 1958 Agreement.
  - i) Advantage and disadvantage of joining the 1958 Agreement for the relevant local enterprises
  - j) Advantage and disadvantage of joining the 1958 Agreement for the relevant foreign enterprises

To: DOTC (LTO), DENR (EMB), DTI (BPS)

3. Please explain the following items in the context of the current motor vehicle certification in the Philippines (To DOTC only).
  - a) Roles and functions of your institution
  - b) Required submitted documents
  - c) Examination methods / flowchart
  - d) Conformity of Production (COP)